2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名	株式会社スペースマーケット	上場取引所	東
コード番号	4487	URL	https://spacemarket.co.jp
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	重松　大輔
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員 事業基盤部門長	(氏名)	瀧　直人
		(TEL)	050(1744)9969
定時株主総会開催予定日	2026年12月23日	配当支払開始予定日	―
有価証券報告書提出予定日	2026年12月22日		

決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　（　機関投資家・アナリスト、個人向け　）

(百万円未満切捨て)

１．2026年９月期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	2,170	－	99	－	112	－	79	－
2025年12月期	2,567	30.3	247	39.6	239	35.0	214	17.8

(注)1. 包括利益　2026年９月期　79百万円(　－%)　2025年12月期　214百万円(　18.1%)

2. 当社は2026年３月26日開催の定時株主総会で決算期を12月31日から９月30日に変更しました。これにより当連結会計年度は９か月決算となっているため、対前期増減率は記載していません。

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	6.59	6.59	8.3	3.1	4.6
2025年12月期	17.71	17.62	26.4	7.6	9.6

(参考) 持分法投資損益　2026年９月期　－百万円　2025年12月期　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	3,617	1,101	27.7	82.63
2025年12月期	3,739	1,007	24.6	76.00

(参考) 自己資本　2026年９月期　1,000百万円　2025年12月期　919百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	238	△278	133	1,250
2025年12月期	15	△256	485	1,156

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年12月期	－	0.00	－	0.00	0.00	－	－	－
2026年９月期	－	0.00	－	0.00	0.00	－	－	－
2027年９月期(予想)	－	0.00	－	0.00	0.00		－	

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	全社総取扱高		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300～9,200	－	3,200～3,500	－	160～190	－	140～170	－	130～150	－	10.74～12.39

※詳細は、添付資料Ｐ．４「１．経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
（注）当社は2026年３月26日開催の定時株主総会で決算期を12月31日から９月30日に変更しました。これにより2026年９月期は９か月決算となっているため、対前期増減率は記載していません。

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　　－社（社名）－　　、除外　　－社（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	12,105,900株	2025年12月期	12,103,100株
②　期末自己株式数	2026年９月期	110株	2025年12月期	110株
③　期中平均株式数	2026年９月期	12,105,168株	2025年12月期	12,081,690株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	1,455	－	127	－	116	－	88	－
2025年12月期	1,841	15.7	213	44.7	205	45.1	215	25.9

（注）当社は2026年３月26日開催の定時株主総会で決算期を12月31日から９月30日に変更しました。これにより当事業年度は９か月決算となっているため、対前期増減率は記載していません。

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年９月期	7.29	7.29
2025年12月期	17.81	17.72

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	3,188	1,113	31.7	83.61
2025年12月期	3,377	1,010	27.3	76.24

（参考）自己資本　2026年９月期　1,012百万円　2025年12月期　922百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「１.経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 ……2
（１）当期の経営成績の概況 ……2
（２）当期の財政状態の概況 ……2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 ……3
（４）今後の見通し ……4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 ……5
３．連結財務諸表及び主な注記 ……6
（１）連結貸借対照表 ……6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 ……8
連結損益計算書 ……8
連結包括利益計算書 ……9
（３）連結株主資本等変動計算書 ……10
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 ……12
（５）連結財務諸表に関する注記事項 ……13
（継続企業の前提に関する注記） ……13
（表示方法の変更） ……13
（セグメント情報等） ……13
（１株当たり情報） ……14
（重要な後発事象） ……15

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復が続きました。一方で、年初は米国の通商政策の影響が残り、春以降は中東情勢の影響、夏以降は自然災害の影響を注視する必要がある状況となりました。また、物価上昇の継続や金融資本市場の変動など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループが属するスペースシェア市場では、会議や撮影、推し活、パーティーなど、場所を時間単位で利用する用途が広がっております。家でも職場でもない「一歩先の日常」を楽しむ需要は、引き続き堅調に推移いたしました。

当社グループは、「チャレンジを生み出し、世の中を面白くする」というビジョンのもと、レンタルスペースで新しい定番体験を生み出し、一人ひとりの一歩先の日常体験を後押しすることに取り組んでまいりました。

当連結会計年度においては、次の2つの取り組みを進めました。

安心・安全の取り組み：時間貸しの普及を妨げている「わからない」「不安」を取り除くため、マイナンバーカードによる本人確認や入退室時の状態報告を導入いたしました。

ブランドの取り組み：独自の品質基準による「スペマシリーズ」「コラボシリーズ」「認定シリーズ」のブランド展開を進めました。2026年7月にはコラボシリーズ第1弾となる「チェリッシュスタジオ byスペマ」を、2026年9月にはスペマシリーズの1つ「SpemaHOTEL」の掲載を開始するなど、新しい定番体験の創出に努めました。

当連結会計年度における主要指標につきましては、全社総取扱高は5,939百万円（前年同期比16.5%増）、マーケットプレイスの流通総額（GMV）は4,895百万円（同11.0%増）、利用スペース数は107千スペース（同11.4%増）となりました。利用用途の広がりを背景に、特にビジネス利用・スポーツ利用等のカテゴリが堅調に増加いたしました。また、当社グループが運営するスペース数は1,550件（前年同期末1,222件）と順調に増加いたしました。なお、前年同期比は前連結会計年度の同期間（2025年1月1日～2025年9月30日）との比較であり、参考として記載しております。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は2,170,321千円、営業利益は99,585千円、経常利益は112,632千円、親会社株主に帰属する当期純利益は79,812千円となりました。なお、当社は2026年３月26日開催の定時株主総会で決算期を12月31日から９月30日に変更しました。これにより当連結会計年度は９か月決算となっているため、対前期増減率は記載していません。

（２）当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,662,029千円となり、前連結会計年度末に比べ209,840千円減少しました。これは主に、現金及び預金が93,587千円増加した一方で、未収入金が344,332千円減少したことによるものです。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は955,632千円となり、前連結会計年度末に比べ87,869千円増加しました。これは主に、建物附属設備が88,099千円増加したことによるものです。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,823,124千円となり、前連結会計年度末に比べ117,873千円減少しました。これは主に、未払金が320,536千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は692,689千円となり、前連結会計年度末に比べ98,408千円減少しました。これは主に、長期未払金が70,080千円、長期借入金が46,714千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,101,848千円となり、前連結会計年度末に比べ94,309千円増加しました。これは主に、当連結会計年度に親会社株主に帰属する当期純利益79,812千円を計上したことによるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、1,250,030千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。なお、当社は2026年３月26日開催の定時株主総会で決算期を12月31日から９月30日に変更しました。これにより当連結会計年度は９か月決算となっているため、対前期増減は記載していません。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは238,175千円の収入となりました。これは主に、取扱高の増加により営業利益が99,585千円となるとともに、未収入金の減少344,332千円、預り金の増加57,381千円があった一方で、未払金の減少312,912千円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは278,418千円の支出となりました。これは主として、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出80,100千円、有形固定資産の取得による支出116,030千円、無形固定資産の取得による支出94,631千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは133,831千円の収入となりました。これは主として長期借入金の借入による収入80,100千円、短期借入れによる収入80,000千円があった一方、長期借入金の返済による支出26,980千円があったことによるものです。

（４）今後の見通し

当社は、全社総取扱高の成長がミッションである「スペースシェアをあたりまえに」の実現につながり、ひいては企業価値の向上に資するとの考えのもと、売上高の成長を中期目標としています。

2027年9月期の連結業績予想につきましては、マーケットプレイスの継続的な成長に加え、スペースの開発・運営や運営代行事業など、当社グループの事業領域の拡大を見込んでおります。

一方で、新たな事業領域における売上成長の進捗や、繁忙期である10月から12月の需要動向等により、通期売上高が変動する可能性があることから、現時点で合理的に想定される業績の範囲をレンジ形式により開示しております。

以上を踏まえ、2027年９月期の連結業績予想は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	2026年9月期実績	2027年9月期予想	前年同期比
全社総取扱高	5,939	8,300～9,200	-%
売上高	2,170	3,200～3,500	-%
営業利益	99	160～190	-%
経常利益	112	140～170	-%
親会社株主に帰属する当期純利益	79	130～150	-%

なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢及び国内の同業他社の適用動向等を踏まえ、適切に検討していく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,156,442	1,250,030
売掛金	60,346	71,756
未収入金	1,573,331	1,228,999
その他	82,418	111,767
貸倒引当金	△669	△524
流動資産合計	2,871,870	2,662,029
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	89,553	177,652
工具、器具及び備品（純額）	4,347	28,292
その他(純額)	6,628	189
建設仮勘定	12,921	―
有形固定資産合計	113,451	206,134
無形固定資産		
ソフトウエア	106,936	135,208
のれん	417,671	382,327
その他	58,445	89,422
無形固定資産合計	583,053	606,958
投資その他の資産		
投資有価証券	1,996	―
繰延税金資産	98,589	76,161
その他	70,673	66,377
投資その他の資産合計	171,258	142,539
固定資産合計	867,763	955,632
資産合計	3,739,633	3,617,662

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	150,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	35,088	134,922
未払金	1,077,974	757,437
未払消費税等	34,851	10,477
未払法人税等	29,617	14,739
預り金	259,257	316,639
契約負債	8,960	15,300
信託型ストックオプション関連損失引当金	275,608	271,728
その他	69,639	71,880
流動負債合計	1,940,997	1,823,124
固定負債		
長期借入金	628,136	581,422
繰延税金負債	3,474	3,256
資産除去債務	19,327	37,931
その他	140,160	70,080
固定負債合計	791,097	692,689
負債合計	2,732,095	2,515,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,584	53,141
資本剰余金	663,262	663,819
利益剰余金	203,681	283,494
自己株式	△94	△94
株主資本合計	919,433	1,000,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	430	―
その他の包括利益累計額合計	430	―
新株予約権	87,674	101,487
純資産合計	1,007,538	1,101,848
負債純資産合計	3,739,633	3,617,662

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2025年１月１日 至 2025年12月31日）	当連結会計年度 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	2,567,755	2,170,321
売上原価	612,300	564,077
売上総利益	1,955,454	1,606,244
販売費及び一般管理費	1,708,423	1,506,658
営業利益	247,030	99,585
営業外収益		
受取利息	1,728	3,400
補助金収入	1,250	2,800
受取補償金	－	22,789
受取保険金	813	36
その他	1,651	4,421
営業外収益合計	5,443	33,448
営業外費用		
支払利息	10,249	12,583
支払手数料	2,105	1,885
補助金返還損	－	3,275
雑損失	891	2,656
営業外費用合計	13,246	20,401
経常利益	239,227	112,632
特別利益		
事業譲渡益	－	8,977
特別利益合計	－	8,977
特別損失		
投資有価証券評価損	5,100	－
減損損失	3,061	－
固定資産除却損	－	8,921
特別損失合計	8,161	8,921
税金等調整前当期純利益	231,066	112,688
法人税、住民税及び事業税	29,952	10,447
法人税等調整額	△12,905	22,427
法人税等合計	17,046	32,875
当期純利益	214,019	79,812
親会社株主に帰属する当期純利益	214,019	79,812

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自　2025年１月１日 至　2025年12月31日)	当連結会計年度 (自　2026年１月１日 至　2026年９月30日)
当期純利益	214,019	79,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	430	△430
その他の包括利益合計	430	△430
包括利益	214,450	79,381
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	214,450	79,381

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自　2025年１月１日　至　2025年12月31日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,937	661,615	△10,338	△94	702,119
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	1,646	1,646	－	－	3,293
親会社株主に帰属する当期純利益	－	－	214,019	－	214,019
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	－	－	－	－	－
当期変動額合計	1,646	1,646	214,019	－	217,313
当期末残高	52,584	663,262	203,681	△94	919,433

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	－	－	60,578	762,698
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）	－	－	△2,394	899
親会社株主に帰属する当期純利益	－	－	－	214,019
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	430	430	29,489	29,920
当期変動額合計	430	430	27,095	244,839
当期末残高	430	430	87,674	1,007,538

当連結会計年度(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,584	663,262	203,681	△94	919,433
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	557	557	－	－	1,114
親会社株主に帰属する当期純利益	－	－	79,812	－	79,812
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	－	－	－	－	－
当期変動額合計	557	557	79,812	－	80,927
当期末残高	53,141	663,819	283,494	△94	1,000,360

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	430	430	87,674	1,007,538
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）	－	－	△403	711
親会社株主に帰属する当期純利益	－	－	－	79,812
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△430	△430	14,216	13,786
当期変動額合計	△430	△430	13,813	94,309
当期末残高	－	－	101,487	1,101,848

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2025年１月１日 至 2025年12月31日）	当連結会計年度 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	231,066	112,688
減価償却費	68,250	67,668
のれん償却額	40,744	35,343
株式報酬費用	29,489	14,216
貸倒引当金の増減額（△は減少）	597	△145
受取利息及び受取配当金	△1,732	△3,401
支払利息	10,249	12,583
受取補償金	－	△22,789
事業譲渡損益（△は益）	－	△8,977
信託型ストックオプション関連損失引当金の増減額（△は減少）	△50,373	△3,879
売上債権の増減額（△は増加）	△17,726	△11,410
未収入金の増減額（△は増加）	△388,460	344,332
仕入債務の増減額（△は減少）	△10,554	－
未払金の増減額（△は減少）	164,878	△312,912
預り金の増減額（△は減少）	△47,329	57,381
未払消費税等の増減額（△は減少）	△3,522	△28,839
その他	23,360	△2,324
小計	48,938	249,534
利息及び配当金の受取額	1,732	3,401
補償金の受取額	－	22,789
利息の支払額	△10,249	△12,583
法人税等の支払額	△25,111	△24,966
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,309	238,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△540	－
定期預金の払戻による収入	－	3,220
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△117,051	△80,100
有形固定資産の取得による支出	△44,696	△116,030
無形固定資産の取得による支出	△92,285	△94,631
敷金及び保証金の差入による支出	△9,310	△12,970
敷金及び保証金の回収による収入	600	2,348
事業譲渡による収入	－	14,718
その他	7,205	5,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△256,077	△278,418
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	80,000
長期借入金の借入による収入	510,240	80,100
長期借入金の返済による支出	△25,261	△26,980
新株予約権の行使による株式の発行による収入	899	711
財務活動によるキャッシュ・フロー	485,878	133,831
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	245,109	93,587
現金及び現金同等物の期首残高	911,332	1,156,442
現金及び現金同等物の期末残高	1,156,442	1,250,030

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、「固定負債」の「その他」に含めていた「資産除去債務」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「固定負債」の「その他」に表示していた159,487千円は、「資産除去債務」19,327千円、「その他」140,160千円として組み替えております。

（セグメント情報等）

当社グループは、スペースマーケット事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2025年１月１日 至　2025年12月31日）	当連結会計年度 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	76.00円	82.63円
１株当たり当期純利益	17.71円	6.59円
潜在株式調整後 １株当たり当期純利益	17.62円	6.59円

（注）１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　2025年１月１日 至　2025年12月31日）	当連結会計年度 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	214,019	79,812
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	214,019	79,812
普通株式の期中平均株式数(株)	12,081,690	12,105,168
潜在株式調整後１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	214,019	79,812
普通株式増加数(株)	65,801	6,238
（うち新株予約権（株））	65,801	6,238
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権２種類 （新株予約権の数 594個 110,200株）	新株予約権５種類 （新株予約権の数　4,654個 516,200株）

(重要な後発事象)

該当事項はありません。